

旅は世につれ

～昭和旅紀行

平成16年 2月25日[水] ▶ 4月11日[日]

【会 場】昭和館3階・特別企画展会場

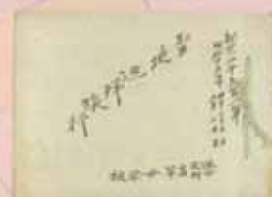
【開館時間】10:00～17:30 (入館は17:00までです。)

【協 賛】松下電工株式会社

入場
無料



復員 品川駅 林忠雄撮影



旅装・青年徒歩旅行 穂積和夫画



【交通のご案内】

電車ご利用の場合

地下鉄九段下駅から徒歩1分(東西線・半蔵門線・都営新宿線(番出1))
JR飯田橋駅から徒歩約10分

車ご利用の場合

首都高速西神田ランプから約1分(九段下交差点)

【有料駐車場】(1時間200円)

普通乗用車専用駐車場(64台)がご利用になれます。

●休館日 毎週月曜日 ●団体予約承ります。 ●7・6階では常設展示(有料)を行っています。

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1 TEL.03-3222-2577 FAX.03-3222-2575

ホームページ <http://www.showakan.jp>

昭和館

旅は世につれ

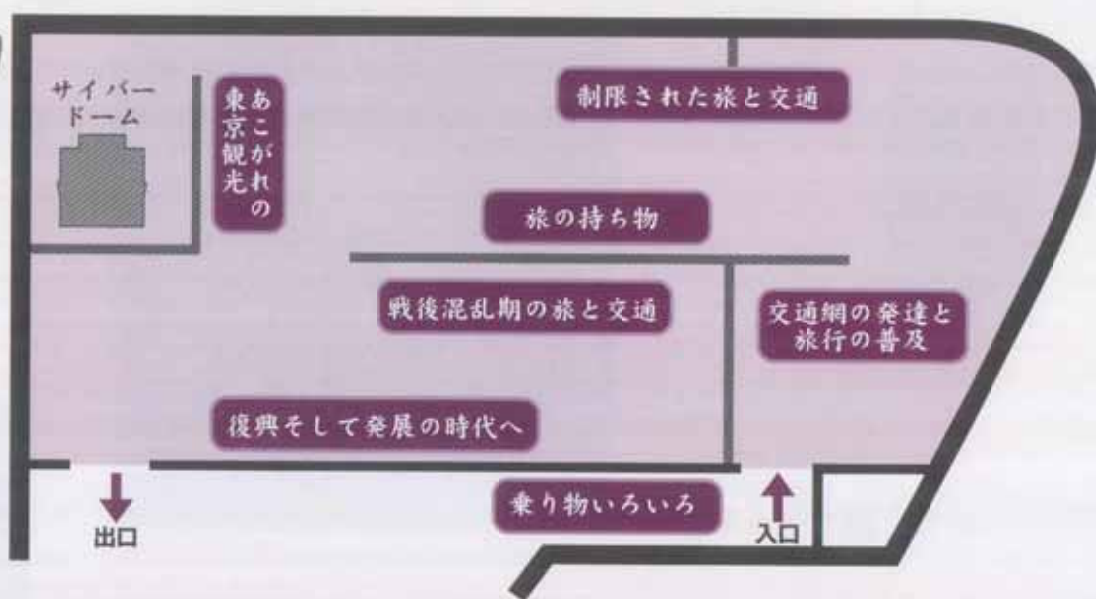
～昭和旅紀行

このたび昭和館では、『旅は世につれ～昭和旅紀行』と題して特別企画展を開催する運びとなりました。

旅の目的や手段は、時代によって様々に変化してきました。戦前には鉄道をはじめとした交通網も全国へ発達していき、観光も産業のひとつとして成長を遂げていきました。しかし、戦争の影響が強まってくるにつれて軍事輸送などが優先されるようになり、旅の目的も疎開や買い出しといった切実なものへと変化することとなります。戦災による被害や燃料不足・施設の老朽化により交通手段は戦後も悪化の一途をたどり、さらに復員・引揚げなど大量の人員移動も加わり、非常な混乱ぶりを示しました。しかし立ち直りも早く、戦後復興期には人々の生活が落ち着きを取り戻してきたことに加え、旅の情報提供、宿泊施設の整備も進み、旅行ブームが起こります。そして新たな交通手段の発達もあり、旅の目的も多様化していきました。

本展では戦前から戦中、そして戦後の混乱期から復興期へと、時代とともに変化した人々の旅をとりまく状況を、実物資料や写真で紹介します。

3階 特別企画展会場のご案内



イベントの開催

サイバードームで銀ブラ

サイバードームとは、半球ドーム型の映像システムのことで、これは立体映像を大型画面で表示するもので、「銀座の思い出散策」と題して現在の銀座4丁目交差点を中心に、戦中・戦後の写真を組み合わせて実際に散歩する感覚で紹介します。

ミニSLがやってくる

3月20日(土・春分の日)、21日(日)、27日(土)、28日(日)11時～15時45分の間(12～13時休み)運行します。

